

内部設計書_v 1.1

目次

1. Git運用ルール	2
2. コーディングルール	3
3. システム概略図	4
4. テーブル設計書 (詳細版)	5
5. ER図	9
6. Laravel プロジェクトファイル一覧 . . .	10

1. Git運用ルール

参考：<https://zenn.dev/harper/articles/23e99cb6bd2043>

Branch戦略

- Branch名
 - メインブランチ main以下メインブランチから派生させること
それぞれ完了したらPR作成後、メインブランチにマージする
 - 機能追加ブランチ feat/feature/{機能名}
 - バグ修正ブランチ hotfix/{バグ修正名}
- フロー
 1. メインブランチから必要なブランチを切る
 2. そのブランチで開発
 3. PR作成
 4. PRレビュー
 5. PR承認
 6. メインブランチへマージ

Pull Request Convention

- レビュー可能な単位でPR
 - ファイル数：5ファイルまで（機能実現に必要なファイル）
 - それ以上の場合は2人以上からレビューを受ける
 - 画像は上記の上限に含めない
- PRは1つのテーマに絞る = 1つの機能
- レビューを受けてからマージ
 - 承認後のPR変更は再度承認を受ける
 - PRのタイトルと説明は変更内容, 目的を明確に記載する
 - テンプレ：〇〇機能の追加 / 変更

Commit Convention

- 1コミット = 1つの変更
- コミットのコメント
 - 意味のあるコメント
 - 目的と内容を明確化
 - テンプレ：新規作成/削除/名称変更/更新 [index.blade.php] (〇〇のため)

2. コーディングルール

参考 : https://qiita.com/m_yamaguchi5811/items/c96f5a0a9213ff999f5c

1. PSR規格の遵守

- PSR-4: オートローディングの標準
- PSR-2 および PSR-12: コーディングスタイルガイド。インデント、改行、クラス・メソッドの定義などに関するルール

2. 命名規則

- クラス名: アッパーキャメルケースを使用（各単語の最初の文字を大文字）
 - `User`, `UserProfile`
- メソッド名: ローワーキャメルケースを使用
 - `getUser`, `saveUser`
- プロパティ: スネークケースを使用
 - `$user_name`, `$email_address`
- データベーステーブル名: スネークケースを使用（必ず複数形にする）
- データベースカラム名: スネークケースを使用

3. コード構造

- if, foreach, while などの制御構造の括弧は、メソッドの括弧と同様に取り扱われる
- ファサードの使用: Laravel独特の「ファサード」を通じてサービスコンテナのサービスにアクセスする

4. ビューとブレードテンプレート

- Bladeテンプレートエンジンを使用してビューを構築する
- `{{ }}` はエスケープされたデータを出力、`{!! !!}}` はエスケープされないデータを出力する

5. ルーティング規約

- RESTfulリソースコントローラを利用したルーティングにする
- ルート名は通常、動詞ではなく名詞を使用する

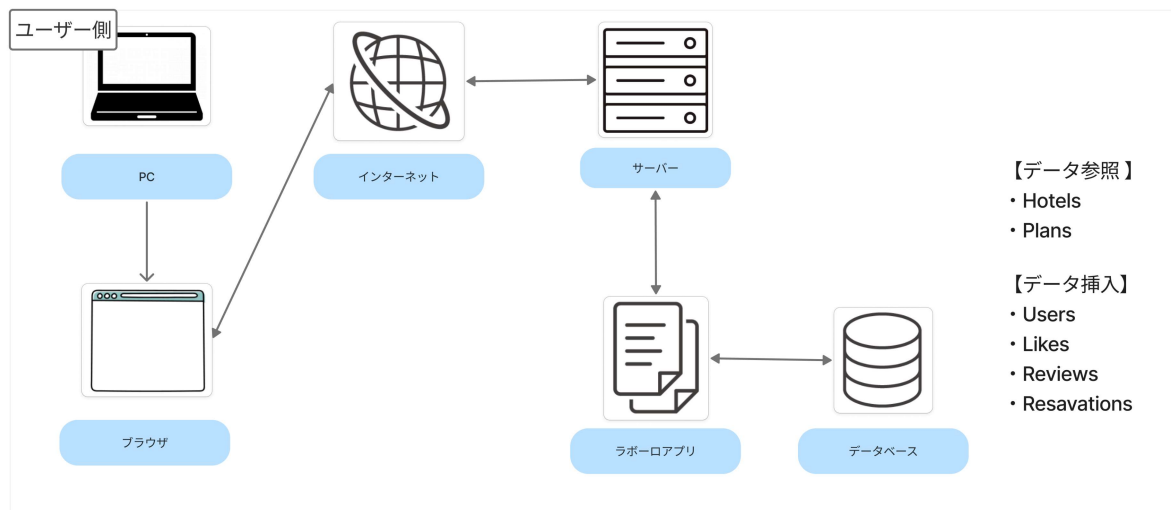
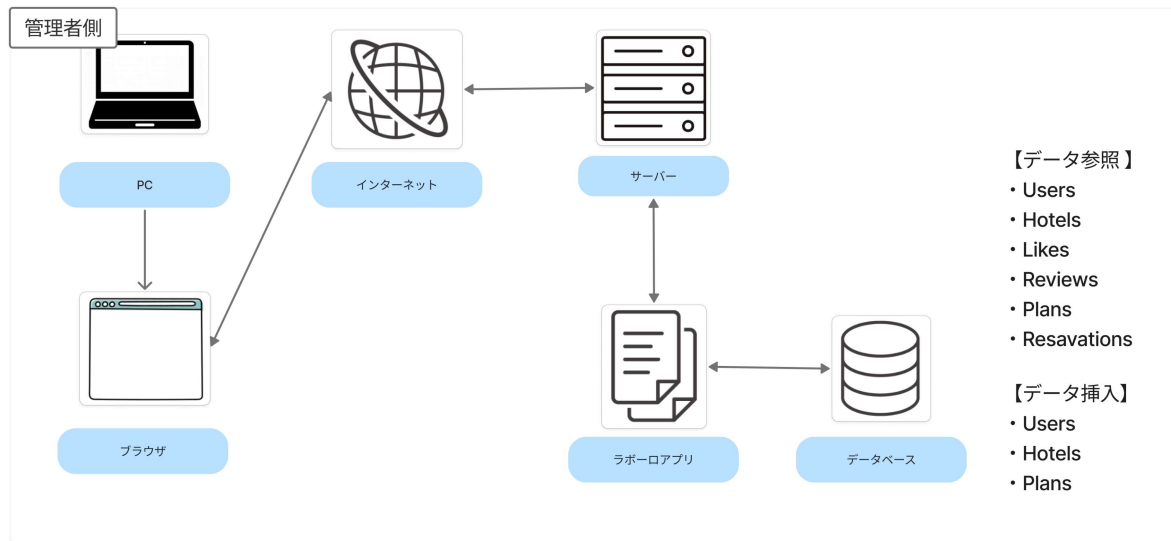
6. モデル関連

- Eloquent ORMを使用したデータモデリングにする
- モデル名は単数形、データベーステーブル名は複数形にする

7. ドキュメントとコメント

- コードには説明的なコメントを記述する
- PHPDocコメントを使用してメソッド、プロパティ、クラスを文書化する

3. システム概略図



4. テーブル設計書 (詳細版)

usersテーブル

項目	列名	型	文字数	NULL	制約	備考
ID	id	BIGINTEGER			AUTO_INCREMENT	主キー
氏名	name	VARCHAR	50文字以下			
ふりがな	ruby	VARCHAR	50文字以下			
パスワード	password	VARCHAR				暗号化
メールアドレス	email	VARCHAR	100文字以下			
電話番号	tel	VARCHAR	15文字以下			
所属 (会社)	company	VARCHAR	50文字以下			
生年月日	birthday	DATE				
住所	address	VARCHAR	100文字以下			
性別	gender	VARCHAR				「回答なし」 ボタンを作る ラジオボタン
お知らせ	get_notice	BOOLEAN				trueでメルマガ 受け取り
管理者	is_admin	BOOLEAN				trueで管理人 falseでユーザー
退会	is_deleted	BOOLEAN				trueで退会済み
作成日時	created_at	TIMESTAMP				自動
更新日時	updated_at	TIMESTAMP				自動

内部設計書_v 1.1

hotelsテーブル（主テーブル）

項目	列名	型	文字数	NULL	制約	備考
ID	id	BIGINTEGER			AUTO_INCREMENT	主キー
ホテル名	name	VARCHAR	50文字以下			
住所	address	VARCHAR	100文字以下			
最寄り駅名	station	VARCHAR	50文字以下			
電話番号	tel	VARCHAR	15文字以下			
イメージ写真	image	VARCHAR				写真は.jpg, .pngのみ
始業時間	start_time	VARCHAR				チェックイン or チェックアウトが開始できる時間
終業時間	end_time	VARCHAR				チェックイン or チェックアウトの受付を終了する時間
温泉の有無	hot_spring	BOOLEAN		NULLABLE		
ホテルのジャンル	genre	VARCHAR	50文字以下	NULLABLE		
団体受け入れ可能客室数	group_room	INTEGER		NULLABLE	unsigned()	1次開発では実装しない
口コミ数	cnt_contents	INTEGER			unsigned()	初期値は0
星評価したユーザー数	cnt_star_users	INTEGER			unsigned()	初期値は0
星数合計	sum_stars	INTEGER			unsigned()	初期値は0
削除	is_deleted	BOOLEAN				trueで削除済み
作成日時	created_at	TIMESTAMP				自動
更新日時	updated_at	TIMESTAMP				自動

内部設計書_v 1.1

likesテーブル (中間テーブル)

項目	列名	型	文字数	NULL	制約	備考
ID	id	BIGINTEGER			AUTO_INCREMENT	主キー
ユーザーID	user_id	BIGINTEGER			index()	外部キー
宿ID	hotel_id	BIGINTEGER			index()	外部キー
作成日時	created_at	TIMESTAMP				自動
更新日時	updated_at	TIMESTAMP				自動

plansテーブル (子テーブル)

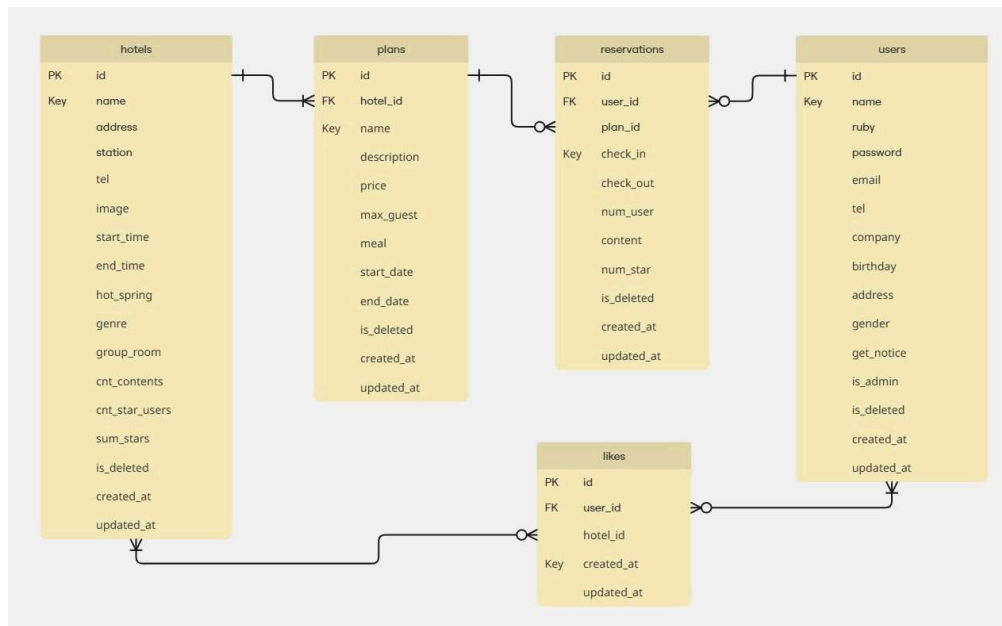
項目	列名	型	文字数	NULL	制約	備考
ID	id	BIGINTEGER			AUTO_INCREMENT	主キー
宿ID	hotel_id	BIGINTEGER			index()	外部キー
プラン名	name	VARCHAR	50文字以下			
プラン説明	description	TEXT		NULLABLE		
料金	price	DECIMAL			unsigned()	10進数, 整数表記 (小数点なし)
利用人数(宿泊可能最大人数)	max_guest	INTEGER			unsigned()	
食事の有無	meal	BOOLEAN				
利用可能開始日	start_date	DATE				
利用可能最終日	end_date	DATE				
削除	is_deleted	BOOLEAN				trueで削除済み
作成日時	created_at	TIMESTAMP				自動
更新日時	updated_at	TIMESTAMP				自動

内部設計書_v 1.1

reservationsテーブル (子テーブル)

項目	列名	型	文字数	NULL	制約	備考
ID	id	BIGINTEGER			AUTO_INCREMENT	主キー
ユーザーID	user_id	BIGINTEGER			index()	外部キー
プランID	plan_id	BIGINTEGER			index()	外部キー
チェックイン日時	check_in	DATETIME				
チェックアウト日時	check_out	DATETIME				
利用人数 (宿泊人数)	num_user	INTEGER			値は1以上	
口コミ	content	TEXT				初期値は空文字列
星数	num_star	INTEGER			値は0～5 星評価登録後の値は1～5	初期値は0
削除	is_deleted	BOOLEAN				trueで削除済み
作成日時	created_at	TIMESTAMP				自動
更新日時	updated_at	TIMESTAMP				自動

5. ER図



6. Laravelプロジェクトファイル一覧（主要なもの）

UC101 - 管理者ログイン.html

UC102 - 管理者登録依頼.html

UC103 - 管理者ログアウト.html

UC104 - ユーザー一覧.html

UC105 - 宿一覧.html

UC106 - プラン一覧.html

UC107 - ユーザー詳細.html

UC108 - 宿詳細.html

UC109 - プラン詳細.html

UC110 - ユーザー登録.html

UC111 - 宿登録.html

UC112 - プラン登録.html

UC113 - ユーザー削除.html

UC116 - ユーザー情報変更.html

UC117 - 宿情報変更.html

UC118 - プラン情報変更.html

UC201 - ユーザーログイン.html

UC202 - ユーザー登録.html

UC203 - ユーザーログアウト.html

UC204 - ユーザー情報変更.html

UC205 - 退会.html ?

UC206 - プラン検索.html

UC207 - 検索結果一覧.html

UC208 - プラン詳細.html

UC209 - 宿詳細確認機能.html

UC211 - プランに合わせた宿予約機能.html

UC212 / 214 - 予約履歴.html

UC213 - 予約情報入力.html

この一覧にないユースケースは他のファイルで定義・実装される

確認画面に関しては記載していない